

2026年10月第456回つれもて会報告

2026.10.21

当番 南グループ

糸川、熊谷、田中、西本、平山、安平、小瀧

出席者：18名。足立、五百井、糸川、岡田、木田、北村、熊谷、小林、竹内、田中、谷口、土岐、仁木、西本、平山、水谷、安平、小瀧

行程：10：35 JR 黒江駅集合→中言神社→浄国寺→黒牛茶屋→黒江コミュニティーセンター（昼食）→柿本神社→JR 海南駅 13：25 着

トピックス：いつもの集合時間より遅い、10時35分、今年の甲子園優勝校・智弁学園への通学駅、JR きのくに線黒江駅に集合。少し寒いぐらいの朝でしたが、駅に集合するころになると陽ざしも出て暑いぐらいで用意した上着が不要になるような天気でした。

最初に中言神社に参詣名水「黒牛の水」「が湧き出る神社で、標高24mで今日一番の高い所でした、ちなみに駅の表示は4mとなっていました。続いて大きなクスノキのある浄国寺に。「蒔絵天井画」で有名なが、毎月16日が公開日ということで、お目にかかれず、クスノキのある石垣の前で記念撮影。黒牛茶屋（無料試飲がないと思って中へは入らずに外観だけでパス。）を経由、「のこぎり刃の状の家並み」（のこぎりの刃状に似た、商家の町家並みで、家の前の斜めのスペースに荷車を置いて荷物を積み込んだとのお話。）を通して昼食場所のコミュニティーセンターへ。

日曜でコミュニティーセンターがお休み、中を使わせてもらえないので、今日の当番、地元の糸川さんが頼んでくれて、椅子だけをお借りして昼休憩。休憩後、隣接する「うるわし館」で展示された漆器などを見学。黒江の漆器屋さんの町並みを歩いて柿本神社経由で13：30頃には海南駅に到着。

駅前ロータリーが秋の出店などで騒がしかったので、駅の片隅で来月の予定、秋の番外等の連絡を行って早めの解散をしました。反省会は適当な場所見つからなかったので今回は割愛しました。

次回例会案内：西グループ。11月23日（㊦）秋分の日実施予定

東グループ。12月12日（土）榎原神宮と古い町並みの今井町・納山会
秋の番外。12月1日（火）岩湧山（河内長野から紀見峠駅へ）

以上



浄国寺 クスノキの石垣前にて